

2005.1.1

司祭のてがみ No. 20

行橋カトリック教会・豊津巡回教会 主任司祭：ミカエル山元眞



新年 あけまして おめでとうございます。

感謝と慶びの年に…

旧年中は公私ともども皆さまにはたいへんお世話になり、おかげさまで新しい年を迎えることができました。ありがとうございました。皆さまに奉仕していく中で不十分なところが多々ありました。どうぞ寛大なお心でお赦しくくださいますように。

さて、今年はいよいよ行橋小教区の創立50周年を祝います。昨年の創立記念日（11月27日）から主日のミサの時に「エルサレムキャンドル」を灯すことにしました【写真】。エルサレムは「平和が訪れる（平和の都）」という意味です。現在のエルサレムは「テロの街」になってしまいました。聖なる都に平和を願うばかりですが、なかなか実現しそうにありません。わたしたちが目指すのは、「天のエルサレム」。それは主とともにある街です。そして、それはある意味ですでに実現しているものです。天の国は死後の世界ではなくて、この地上に実現されるものです。50周年を機会にわたしたちがいただいている信仰の恵みを思い起こしましょう。そして、行橋・豊津教会の家族がともに集い（みんな！）いただいている信仰の恵みを感謝しましょう。そして、この家族の共同体が平和に満たされ、その平和がこの街に広がっていきますように。そのために何ができるかを考えながら、



そして考えたことを実行しながら、この記念すべき年を共に過ごしてまいりましょう。

行橋教会の歩み2 ～教会の始まり

《1957（昭和32）年》

初めての堅信式。3月に第1回卒園児1名を送りだす。

《1958（昭和33）年》

信者急増35名。

《1961（昭和36）年》

3月旧幼稚園完成。7月16日、旧聖堂献堂。

《1964（昭和39）年》

行橋教会が育成会となり、5月にボーイスカウト第一団が、7月にはガールスカウト第二団が発足。

《1965（昭和40）年》

11月行橋教会十周年記念式典

《1968（昭和43）年》

豊津巡回教会聖堂献堂。

《1972（昭和47）年》

行橋教会婦人会発足。

《1976（昭和51）年》

教会誌「へりくだり」発刊。8月青年会発足。

《1978（昭和53）年》

4月婦人会活動としてバザーを始める。8月15日豊津教会10周年記念式典。

《1980（昭和55）年》

3月第7回堅信式。3月20日新田原教会にて山元神父叙階式。8月10日創立25周年記念行事の一環として26聖人映画上映。豊津教会敷地に納骨堂完成。11月9日、行橋教会創立25周年記念式典。信者数530名。

「教会」って…

今年の降誕祭もとってもうれしかったです。待降節の間、信者の皆さんが、それぞれの立場で、それぞれ出来ることを出来る範囲で準備してくださったことがうれしくてたまりませんでした。陰になり日なたになり…皆さんお一人お一人の気持ち、心が降誕祭の雰囲気を作り出したと思います。そのことが、共同回心式や大掃除、チャリティー・コンサート、そして「もちよりパーティー」によく現れていました。他にもたくさんあって、数え上げることができません。そして行橋教会では400人以上の人たちが集まって「主の降誕」をお祝いできたことが何よりの喜びです。

教会、といえば、ひょっとしたら「日曜日に行く所」と考えられているのではないのでしょうか…。ですから、「教会に行く、行かない」がいつも問題にされるのです。「教会」はヘブライ語で「カハール」、ギリシャ語で「エクレシア」といいますが、それは「神に呼ばれた人たち」という意味です。だから、「みんな」が教会なのです。日曜日に来れる人も来れない人も、来ない人も…みんな。

教会でのいろんな活動をする場合、このことをいつも忘れないようにしたいものです。教会は「一部」の人のものではないのです。

みんなで囲もう、主の食卓…11・27

今年のテーマを《みんなで囲もう、主の食卓…11・27》にしました。11月27日は行橋小教区の創立記念日です。今、行橋教会は創立50年目を歩んでいます。みんなが気兼ねなく（もちろん、信者でない方も！）集える教会になればいいですね。そのために何をしたらいいのかを皆さんで考えていきましょう。あたたかい教会（今もすごくあたたかいけど、もっと…）にして、みんなに来て

ほしいな…と思える教会…だったらみんなが来られます。できるだけ、日曜日は教会に集まって、「みんなが教会」ということを実感したいものです。

皆さん、11月27日は予定を入れないで、ぜひ空けておいてください。そして、今年は今まで以上に日曜日を大切にして、主の食卓と一緒に囲みましょう。み言葉（福音）とご聖体をいただきましょう。

わたしも今年は心を新たにして、教会に来れない方々のために力を尽くそうと思います。病気の方、高齢者の皆さん、さびしい思いをさせてごめんなさい。

九十九さんが来られました。

聖堂のステンドグラスをデザインされたバルセロナ（スペイン）在住の九十九伸一さん



Lago di Garda（天使の街）

が一時帰国され、創立記念日のミサに参加されました。今後も聖堂内部の改装に協力してください。

感謝いたします

昨年はさまざまな大きな災害があり、被災者の方の支援や、ボリビア募金等にご協力いただき、ありがとうございました。信者の皆さんにとりましてはいろんな出費があつたといへんとは思いますが、教会を維持するための維持費もご協力ください。いくらでも結構です。自己申告です。よろしくお願いします。